

5月園だより

令和8年5月1日

第三ひもんや保育園園長

新年度が始まり、あっという間に一か月が過ぎました。少しずつ新しい環境にも慣れ、子どもたちの笑顔がますます増えてきています。園庭では、春のやわらかな風によって舞い散る桜の花びらに、子どもたちが目を輝かせています。手のひらいっぱい集めてみたり、空に向かってふわっと投げてみたり、花びらのじゅうたんの上を嬉しそうに歩いたり、春ならではの遊びを楽しんでいます。その姿からは、季節の移り変わりを全身で感じている様子が伝わってきます。これからは新緑がまぶしい季節へと移り、戸外遊びがますます楽しくなります。

4月の終わりに5歳児が田んぼの代掻きを行いました。昨年までは、発泡スチロールでしたが今年は大きな田んぼが出来上がっています。裸足になり田んぼの中に足を入れると満面の笑みを浮かべていた子どもの表情がとても印象的でした。園庭で遊んでいた他クラスの子どもたちも次々に田んぼの周りに集まり「はいりたいな」とつぶやいていました。4歳児クラスの女の子が「わたしたちは、はいらないよね」と言っていたのですが気が付くと中に入り満面の笑みを浮かべて楽しんでいました。初めての経験に戸惑いながらも興味を持ち体験することで楽しさを知ることができたのでしょうか。子どもたち一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、自然とのふれあいを通して豊かな心を育てていきたいと思えます。

<行事予定>

【 5 月 】

春の遠足（4、5歳児クラス）

田植え（5歳児クラス）

【 6 月 】

おまつりごっこ（全クラス）

※各月 避難訓練（全園児）、身体計測（全園児）

<懇談会日程>

【 5 月 】

4歳児 おひさま組

5歳児 にじ組

3歳児 しずく組

【 6 月 】

2歳児 こじか組

1歳児 りす組

0歳児 ことり組

園庭に田んぼができました

園庭にあるので、稲の生長を、日々の遊びの中で身近に感じられます。



にじ組が代掻きをしました。

スズメが水浴びに来る様子も見られ、これからどんな虫や生き物が遊びに来てくれるのか楽しみです。



「気持ちい〜!」「粘土みたい」と子どもたちは泥の感触を楽しんでいました。



入園・進級してから1か月が経ちました 子どもたちの様子をお知らせします

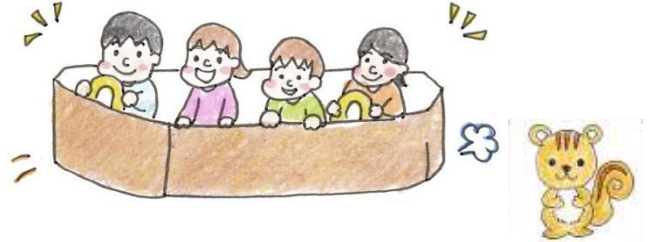


ことり組（0歳児クラス）



おもちゃを手にとれると「あー」と声を出し満足そうです。そして保育士と視線が合うとふわりと笑顔がこぼれます。ふれあい遊びを通じて、安心してゆったりと過ごしています。

りす組（1歳児クラス）



段ボールで作った仕切り板の電車に乗り込んでバスごっこをしています。みんなが運転手さんだったり、お客さんだったりと同じ空間で一緒に楽しんでいます。

こじか組（2歳児クラス）



ある風の強い日、「風をつかまえよう」と子どもたちが風集めを始めました。ボールやざるを手にも、風に向かっていき風を閉じ込めることに成功し、そのあとも風のほうに向かって何度も捕まえに行きました。

しずく組（3歳児クラス）



保育室でダンゴムシを飼っています。「赤ちゃんダンゴムシ連れて帰ろう」「えさが足りないよ」と言いながら虫探しを楽しみに園庭に出かけています。

おひさま組（4歳児クラス）



「鬼ごっこしよう」という掛け声で集まり、丸くなって片足ずつ出し「誰が鬼かな」と子どもたちで鬼きめをしています。「次は僕が鬼になりたい」「氷鬼もやろう」と話しながら元気に園庭を走って遊んでいます。



にじ組（5歳児クラス）



砂場で大きな穴を掘り、そこから落とし穴にしたらどうかと子どもたちで相談し、協力して落とし穴大作戦を決行しました。保育士や園長先生をターゲットにして落とすことができると大喜びで、次は誰を落とそうかと楽しんでいます。